



子どもたちは 未来そのもの

いわつか 久案子さん

NPO法人飛驒高山わらべうたの会理事長

かがや 輝く女性

高山で活躍する
みなさんの今

県は県内で活躍する女性や子育てを応援する企業を平成26年から認定。うち、市内には21人の女性と3つの企業があります。高山で活躍する「みなさんの今」を連載で紹介します。

飛驒地域に伝わる「わらべうた」を通して地域の子育て環境の整備に取り組み岩塚久案子さん。
岩塚さんが、ひだのわらべうたと出会ったのは11年前のこと。当時、交流のあった声楽家の童謡コンサートを開催するために立ち上げていた「わらべうたの会」に対し、「ひだのわらべうたの講習をしてほしい」と依頼があったのが始まりでした。
— 当時は1曲も知らなかったんです—
結婚して高山に来た岩塚さんは、この依頼を機に、地域のお年寄りへの取材をはじめました。撮影したビデオを元に楽譜を起こし、ひとコマひとコマ止めて図解を作成していききました。
— わらべうたは、親子が笑顔で向き合う時間。ぜひ、子育て中の親御さんに知ってもらい、活かして欲しい—
こうして50曲ほどを掲載した手作りの冊子を作成し、保育園や児童センターなどに配布。次々と講習の依頼が入るようになり、多くの親御さんと交流し、子育てに関する悩みなどを聞く機会が増えました。
— 「定期的にわらべうたを歌い、遊べる場がほしい」そんな声が聞こえてきたんです—
親御さんの要望に応えるべく、平成27年にNPO法人飛驒高山わらべうたの会を立ち上げ、飛驒地域で初めて商業施設に「つどいの広場」を設立。平成29年には、この場所が「ぎふ木育ひろば」にも認定されました。今では年間8,000人も利用があります。
— 子どもは未来そのもの。子どもが笑顔で過ごせるには、大人も笑顔になるまちが必要—
まちづくり協議会やさまざまな企業と協力し、「地域おしごと発見隊」や「サマーフェスティバル」を開催するなど、産業の伝承にも積極的に取り組んでいます。
— わらべうたを聞いて育った子どもたちが子育て世代となる30年後、「子育てするなら高山市」と言ってくれるといいですね—
わらべうたの会の定例活動は、毎月第3火曜日。親子で触れ合う大切な時間を過ごしてみませんか。

五感で楽しむ飛驒のわらべうた

日時 9月18日(火) 午前10時30分～11時30分
場所 飛驒の里(上岡本町1)

飛驒高山わらべうたの会では、活動を支えてくださるサポーター企業・会員を募集しています。

問合せ先 飛驒高山わらべうたの会
☎57-8577

ブラックブルズを応援しよう!

日本ハンドボールリーグが9月22日に開幕します。
みなさんの声援でブラックブルズを応援しましょう!

◆9月のホーム戦

9月22日(土) 13:00～

(場所:OKBぎふ清流アリーナ)

VS 広島メイプルレッズ

9月24日(月) 13:00～

(場所:下呂交流会館)

VS HC名古屋



【前売り券】 大人1,200円 中高生500円
【当日券】 大人1,500円 中高生600円
小学生以下は無料

お求めは、白啓酒店、ピュア高山、ビッグアリーナ、OKBぎふアリーナ、スポーツ推進課(本庁3階)まで

問合せ先

NPO法人飛驒高山ハンドボールクラブ
☎70-8183